

DPFの詰り解消

インジケータランプが点灯したら…



DPFデクロッガー (1000ml)
NS-1000

エンジンチェックランプが点灯!?



インジケータランプが点灯!?



でも大丈夫!
燃料タンクに入れるだけ!
もっとも安いコストで
詰まりを解消!

目詰まり解消

チェックランプ点灯後でも使用可能

強制再生にも効果発揮

EGRにも効果発揮

デクロッガー使用後のメンテナンスに。



DPFクリーナー (500ml)
NS-500

インジケータがレベル7程度(図1参照)、もしくはDPFランプが点滅~点灯になった時にクリーナーを添加ください。年数回程度の継続使用が効果的です。

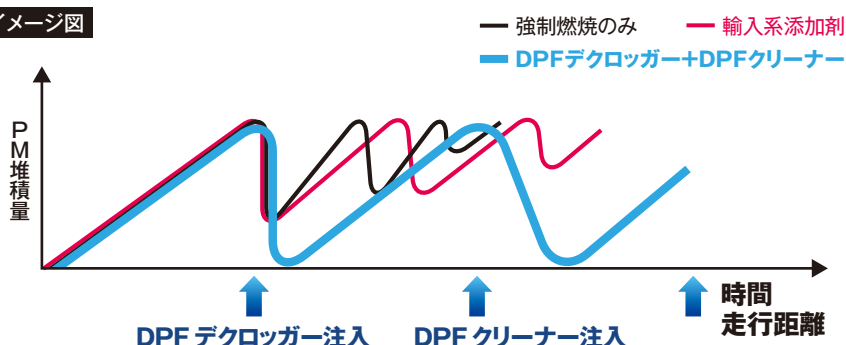


(図1)

燃料ラインの洗浄と潤滑

目詰まりの解消

イメージ図



DPFデクロッガーの特徴

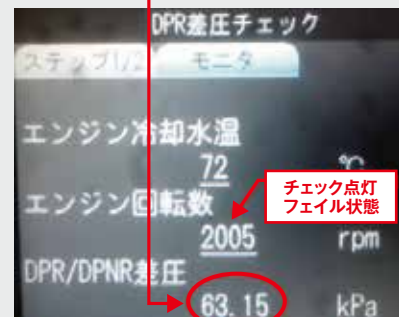
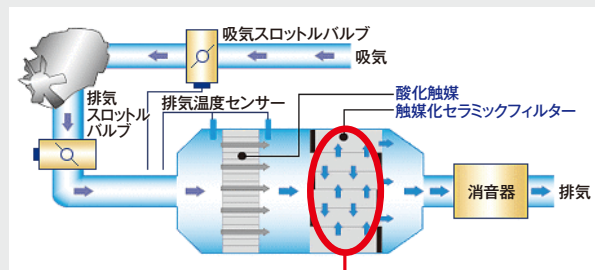
DPF・DPR・DPDは詰まるものです

ディーゼルエンジンでは、燃焼時にNOx（窒素酸化物）を生成します。NOx抑制させると、PM（粒子状物質）が多く生成されます。DPFの役割は、排気ガス中のPMを捕捉することです。DPFが捕捉できるPMの量は限界があり、いつかは目詰まりを起こします。

目詰まりを起こすと、DPFに**入る圧力**と**排出される圧力**に差が出ます（差圧）。このとき、わざと燃料を**濃いめ**に吹いてDPFに詰まったPMを高温で燃やして目詰まりを解消させます【強制燃焼】。

手動再生（強制燃焼）とは？

本製品は、強制燃焼（450～500℃）より比較的低温でPMをほぐして除去します。従来のセリウム系DPF洗浄添加剤も強制燃焼と同様に高温でPMを燃焼させます。何度も高温燃焼しているとコアが崩れやすくなり、フィルターの機能がしなくなり。さらに高温でPMが固くDPFに焼き付き、最終的には交換せざるを得ない状態になります。



（※DPFチェックランプ点灯時差圧チェックイメージ画像）

〔DPF(DPD/DPR)装置内部でのPM物質堆積量の推移〕



① DPF：三菱ふそう、日産、マツダ ② DPR：トヨタ、日野 ③ DPD：イズス ⇒ PM集塵装置という同じ意味。

DPFデクロッガーのご利用をお勧めします
DPFクリーナーのご利用をお勧めします

使用方法

DPFデクロッガーを燃料100Lに対し1本（1L）燃料タンクに注入してください。注入後は通常走行、またはアイドリングをしてインジケータランプまたはDPFチェックランプが消えたら完了です。詰まり解消後は4ヶ月に一回程度、DPFクリーナーを燃料100Lに対し1本（500mL）ご使用してください。**使用量は厳守してください。**入れすぎると有害なガスが発生することがあり危険です。

ミヤコ自動車工業株式会社

東日本：0296-32-6222 札幌：011-853-5555
大阪：06-6452-2291 名古屋：052-872-1821
URL：http://www.miyaco-brake.co.jp